2012年3月期
第2四半期　決算説明資料

2011年 11月 7日
富士ソフト株式会社

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

目次

P. 1　◇ 2012年3月期 第2四半期連結業績
P. 9　◇ 2012年3月期 第2四半期単体業績
P. 11　◇ 2012年3月期 通期連結業績予想
P. 13　◇ 2012年3月期 通期単体業績予想
P. 15　◇ 業績の推移
P. 17　◇ 配当について
P. 19　◇ 新経営体制について

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2012年3月期 第2四半期
連結業績

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結業績ハイライト

売上高は、主要子会社の減収を主因に、前年同期比98.4％

◇単体においては受注回復により、前年同期比104.9％と1,661百万円の増収となりましたが、ヴィクサスにおいて前年度の大型案件の反動減および主要顧客の投資抑制の影響により2,127百万円の減収、また、マーキュリースタッフィングを持分法適用関連会社にしたことにより1,041百万円の売上計上のマイナス要因となり、連結売上高は期初計画を達成したものの、前年同期比98.4％の65,788百万円となりました。

営業利益は、単体の営業利益増加を主因に、前年同期比137.8％

◇単体の売上高増加および販管費抑制による増益により、連結の営業利益は前年同期比137.8％の2,102百万円となりました。

◇四半期純利益は、税金等計上により264百万円となりました。

（単位：百万円）

	2011年3月期 上期実績	2012年3月期 上期実績	前同差	前同比	2012年3月期 上期 期初計画	計画比
売上高	66,824	65,788	△ 1,035	98.4%	64,000	102.8%
営業利益	1,526	2,102	＋576	137.8%	1,300	161.7%
営業利益率	2.3%	3.2%	+ 0.9%		2.0%	
経常利益	1,575	1,550	△ 25	98.4%	850	182.4%
経常利益率	2.4%	2.4%	-		1.3%	
四半期純利益	1,291	264	△ 1,026	20.5%	150	176.6%
四半期純利益率	1.9%	0.4%	-1.5%		0.2%	

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

主なグループ会社売上高

（単位：百万円）

	2011年3月期 上期実績	2012年3月期 上期実績	前同差	前同比	2012年3月期 上期 期初計画	計画比
富士ソフト（東証一部）	34,111	35,772	＋1,661	104.9%	35,000	102.2%
サイバネットシステム（東証一部）	6,601	7,056	＋454	106.9%	6,940	101.7%
ヴィンキュラム ジャパン(JASDAQ)	4,479	4,403	△ 76	98.3%	4,215	104.5%
サイバーコム（JASDAQ）	2,840	3,184	＋344	112.1%	3,000	106.1%
ヴィクサス（非上場）	11,132	9,004	△ 2,127	80.9%	―	―

主なグループ会社売上高のポイント

（単体業績はP.10をご参照ください）

●サイバネットシステム

主力ソフトウェアを中心に保守契約の更新が堅調に推移したことに加え、新規ライセンス販売およびエンジニアリングサービスの売上が増加したことにより、前年同期比で106.9％の増収となりました。

●ヴィンキュラム ジャパン

新規顧客の獲得により計画比では104.5％となったものの、一部のアウトソーシング案件が縮小したため、前年同期比で98.3％の減収となりました。

●サイバーコム

ネットワークやサーバの構築案件、および海外向け複合機、プリンタ、車載系システム、デジタルカメラの開発案件が伸び、前年同期比112.1％の増収となりました。

●ヴィクサス

前年度の大型案件の反動減と主要顧客の投資抑制の影響により、前年同期比で80.9％の減収となりました。

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結セグメント別売上高

（単位：百万円）

	2011年3月期 上期実績	2011年3月期 構成比	2012年3月期 上期実績	2012年3月期 構成比	前同差	前同比
売上高　合計	66,824	100.0%	65,788	100.0%	△ 1,035	98.4%
ＳＩ事業	61,534	92.1%	61,674	93.7%	＋139	100.2%
組込系ソフトウェア開発	19,085	28.6%	17,679	26.9%	△ 1,405	92.6%
業務系ソフトウェア開発	23,945	35.8%	24,444	37.2%	＋498	102.1%
アウトソーシング事業	7,720	11.6%	7,070	10.7%	△ 649	91.6%
その他ＳＩ事業	10,783	16.1%	12,480	19.0%	＋1,696	115.7%
ファシリティ事業	1,081	1.6%	974	1.5%	△ 106	90.1%
その他事業	4,208	6.3%	3,139	4.8%	△ 1,068	74.6%

セグメント別売上高のポイント

＜ＳＩ事業＞

●組込系ソフトウェア開発

機械制御系は堅調だったものの、フィーチャーフォン関連が第２四半期に入り落ち込みが加速し、組込系全体では減収となりました。

●業務系ソフトウェア開発

ヴィクサスの前年度の大型案件の反動減と主要顧客の投資抑制があったものの、単体でインターネットビジネス関連と社会インフラ系が好調に推移したため、業務系全体では増収となりました。

●アウトソーシング事業

ヴィクサスの特定顧客のシステム保守・運用減少に伴い、減収となりました。

●その他ＳＩ事業

サイバネットシステムの主力ＣＡＥ製品が堅調に推移したことに加え、単体でFSMobile関連プロダクトなどが増加したため、増収となりました。

＜その他事業＞

マーキュリースタッフィング（前年同期売上高1,041百万円）の連結除外により減収となりました。

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結損益計算書

（単位：百万円）

	2011年3月期 上期実績	2012年3月期 上期実績	前同差	前同比
売上高	66,824	65,788	△ 1,035	98.4%
売上原価	51,412	50,526	△ 885	98.3%
売上原価率	76.9%	76.8%	- 0.1%	
売上総利益	15,412	15,262	△ 149	99.0%
売上総利益率	23.1%	23.2%	+0.1%	
販売費及び一般管理費	13,886	13,159	△ 726	94.8%
販管費率	20.8%	20.0%	-0.8%	
営業利益	1,526	2,102	+576 ①	137.8%
営業利益率	2.3%	3.2%	+0.9%	
営業外収益	※1 1,257	288	△ 968 ②	22.9%
営業外費用	1,341	※2 476	△ 864 ②	35.5%
持分法による投資損益	134	△ 363	△ 497 ③	-
経常利益	1,575	1,550	△ 25	98.4%
経常利益率	2.4%	2.4%	-	
特別利益	196	41	△ 154 ④	21.0%
特別損失	82	232	+149 ⑤	281.2%
税金等調整前四半期純利益	1,689	1,359	△ 329	80.5%
法人税等合計	138	856	+718	618.5%
少数株主利益	259	237	△ 21	91.8%
四半期純利益	1,291	264	△ 1,026 ⑥	20.5%
四半期純利益率	1.9%	0.4%	-1.5%	

※1　持分法による投資利益（134百万円）を除いた数値です。
※2　持分法による投資損失（363百万円）を除いた数値です。

損益計算書のポイント

①営業利益（前同差＋576百万円）
単体の営業利益の大幅増益を主因に増益

②営業外収益（前同差△968百万円）
営業外費用（前同差△864百万円）
前年に計上したシステムサービス解約収入（ヴィクサス：906百万円）と解約損（ヴィクサス：853百万円）の反動減

③持分法による投資損益
（前同差△497百万円）
持分法適用関連会社（エース証券：△307百万円）の損失を主因に悪化

④特別利益（前同差△154百万円）
前年に計上した投資有価証券売却益（東証コンピュータシステム：166百万円）の反動減

⑤特別損失（前同差+149百万円）
投資有価証券評価損（ヴィクサス：89百万円）
事業所閉鎖に伴う損失の引当（ヴィクサス：142百万円）

⑥四半期純利益（前同差△1,026百万円）
特別損益および税金計上のため

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	2011年3月期 期末	2012年3月期 上期期末	前期末差
流動資産	**57,534**	**51,006**	**△ 6,528**
現金及び預金	22,045	17,709	△ 4,335 ①
受取手形及び売掛金	28,385	25,752	△ 2,632 ②
仕掛品	1,453	2,082	+628
その他	5,650	5,462	△ 187
固定資産	**111,881**	**108,550**	**△ 3,331**
有形固定資産	76,343	75,295	△ 1,048
無形固定資産	11,700	10,929	△ 770
投資その他の資産	23,837	22,325	△ 1,512 ③
資産合計	**169,416**	**159,556**	**△ 9,859**
流動負債	**55,099**	**49,739**	**△ 5,359**
買掛金	7,565	7,992	+427
短期借入金・1年内返済予定の長期借入金	33,916	29,279	△ 4,636 ①
未払費用	6,087	6,536	+449
その他	7,531	5,931	△ 1,599
固定負債	**30,038**	**25,575**	**△ 4,462**
長期借入金	21,641	17,487	△ 4,154 ④
その他	8,396	8,088	△ 308
負債合計	**85,137**	**75,314**	**△ 9,822**
純資産合計	**84,278**	**84,241**	**△ 37**
負債純資産合計	**169,416**	**159,556**	**△ 9,859**

貸借対照表のポイント

①現金及び預金（前期末差△4,335百万円）
短期借入金　（前期末差△4,636百万円）
前期末に不測の事態に備えて
積み上げた手元資金を返済

②受取手形及び売掛金（前期末差△2,632百万円）
季節要因に伴う減少

③投資その他の資産（前期末差△1,512百万円）
投資有価証券の売却（サイバネットシステム）
に伴う減少

④長期借入金（前期末差△4,154百万円）
約定返済に伴う減少

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結キャッシュ･フロー計算書

（単位：百万円）

	2011年3月期 上期実績	2012年3月期 上期実績	前同差
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,824	6,199	+1,374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,276	△ 989	+4,287
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,193	△ 9,532	△ 8,338
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,681	△ 4,382	△ 2,701
現金及び現金同等物の期首残高	16,687	22,044	+5,357
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	85	-	△ 85
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,091	17,661	+2,570

キャッシュ・フローのポイント

●営業活動によるキャッシュ・フロー

経常利益の改善および売上増加に伴う売上債権の回収増加により、前年同期と比べて1,374百万円増加しました。

●投資活動によるキャッシュ・フロー

サイバネットシステムにおける投資有価証券の売却と、単体における投資有価証券の取得の反動、それに加え前年に投資したデータセンター関連や自社プロダクトの開発等の支出が大きかったことにより、前年同期差4,287百万円となりました。

●財務活動によるキャッシュ・フロー

前期末に不測の事態に備えて借入れた手元資金の返済と借入金の約定返済により前年同期と比べて8,338百万円減少しました。

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結SI事業の受注高・受注残高

（単位：百万円）

	受注高				受注残高			
	2011年3月期 上期実績	2012年3月期 上期実績	前同差	前同比	2011年3月期 上期末実績	2012年3月期 上期末実績	前期末差	前期末比
ＳＩ事業　合計	57,880	61,600	＋3,719	106.4%	31,444	31,103	△ 340	98.9%
組込系ソフトウェア開発	19,464	17,661	△ 1,803	90.7%	7,740	7,555	△ 185	97.6%
業務系ソフトウェア開発	22,854	24,207	＋1,352	105.9%	11,480	10,723	△ 756	93.4%
アウトソーシング事業	5,981	7,920	＋1,938	132.4%	6,897	7,564	＋667	109.7%
その他SI事業	9,580	11,811	＋2,231	123.3%	5,325	5,259	△ 66	98.8%

受注高・受注残高のポイント

●受注高のポイント

組込系では機械制御系が堅調に推移したものの、フィーチャーフォン関連の受注が大幅に減少したため、前年同期比90.7％となりました。一方、業務系においてインターネットビジネス関連が堅調、社会インフラ系が好調に推移したことを主因に前年同期比105.9％となりました。また、アウトソーシング事業やその他ＳＩ事業において大型案件の受注があり、ＳＩ事業全体では前年同期比106.4％となりました。

●受注残高のポイント

単体ではアウトソーシング事業で大型案件の受注があったものの、ヴィクサスにおいて業務系ソフトウェア開発の減少とアウトソーシング事業での主要顧客のシステム運用・保守減少があったことにより、SI事業全体では前年同期比98.9％となりました。

※第１四半期連結会計期間より、契約上の受注残高を集計する方法から工事進行基準売上高を考慮した受注残高の集計方法に変更しております。

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2012年3月期 第2四半期
単体業績

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2012年3月期 第2四半期単体業績

（単位：百万円）

	2011年3月期 上期実績	2012年3月期 上期実績	前同差	前同比	2012年3月期 上期 期初計画	計画比
売上高	34,111	35,772	+1,661	104.9% ①	35,000	102.2%
売上原価	26,079	27,289	+1,210	104.6%	26,400	103.4%
売上原価率	76.5%	76.3%				
売上総利益	8,032	8,483	+450	105.6%	8,600	98.6%
売上総利益率	23.5%	23.7%				
販売費及び一般管理費	7,430	7,247	△183	97.5%	8,100	89.5%
販管費率	21.8%	20.3%				
営業利益	602	1,236	+634	205.3% ②	500	247.2%
営業利益率	1.8%	3.5%				
経常利益	1,041	1,450	+408	139.3% ③	550	263.7%
経常利益率	3.1%	4.1%				
四半期純利益	917	1,048	+131	114.3%	550	190.7%
四半期純利益率	2.7%	2.9%				

単体業績のポイント

①売上高（前同差＋1,661百万円）

組込系は機械制御系が堅調に推移したものの、フィーチャーフォン関連の落ち込みを補えず、減収。しかし、業務系でインターネットビジネス関連・社会インフラ系をはじめ各分野が前年を上回ったことや、データセンター事業が好調だったことにより、前年同期比で104.9％の増収。

②営業利益（前同差＋634百万円）

売上の増加および販管費の抑制を主因に大幅増益

③経常利益（前同差+408百万円）

営業利益の増益を主因に増益

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2012年3月期 通期
連結業績予想

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2012年3月期 通期連結業績予想

（単位：百万円）

	上期実績	2012年3月期 通期計画
売上高	65,788	134,000
売上原価	50,526	102,500
売上原価率	76.8%	76.5%
売上総利益	15,262	31,500
売上総利益率	23.2%	23.5%
販売費及び一般管理費	13,159	27,000
販管費率	20.0%	20.1%
営業利益	2,102	4,500
営業利益率	3.2%	3.4%
経常利益	1,550	3,700
経常利益率	2.4%	2.8%
当期純利益	264	1,300
当期純利益率	0.4%	1.0%

業績予想のポイント

通期の連結業績予想については、上場子会社において上期に引き続き大型案件の安定稼動を図るための投資コスト増加の影響や、持分法適用関連会社においては、依然として続く証券業での厳しい状況が想定されることから、期初の業績予想を据え置きます。

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2012年3月期 通期
単体業績予想

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2012年3月期 通期単体業績予想の修正(11月7日適時開示)

(単位：百万円)

	上期実績	2012年3月期 通期計画	期初計画差
売上高	35,772	73,500	-
売上原価	27,289	56,000	＋700
売上原価率	76.3%	76.2%	
売上総利益	8,483	17,500	△ 700
売上総利益率	23.7%	23.8%	
販売費及び一般管理費	7,247	15,100	△ 1,000
販管費率	20.3%	20.5%	
営業利益	1,236	2,400	＋300
営業利益率	3.5%	3.3%	
経常利益	1,450	2,400	＋500
経常利益率	4.1%	3.3%	
当期純利益	1,048	1,500	＋400
当期純利益率	2.9%	2.0%	

業績予想変更のポイント

通期の単体業績予想については、上期業績が期初予想を上回ったことと、今後発生する研究開発等の先行投資を勘案し、今回修正します。

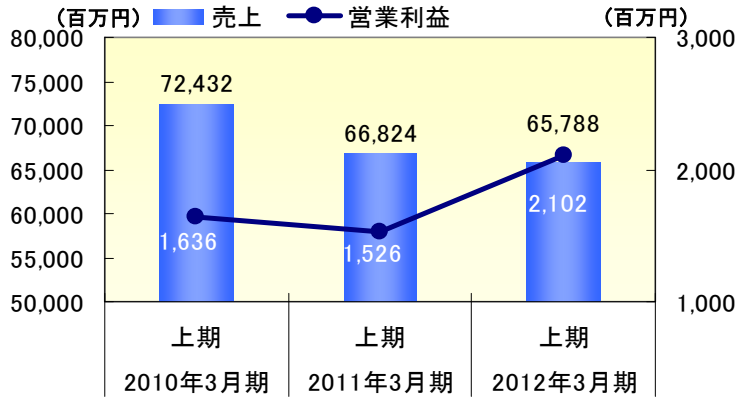
© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

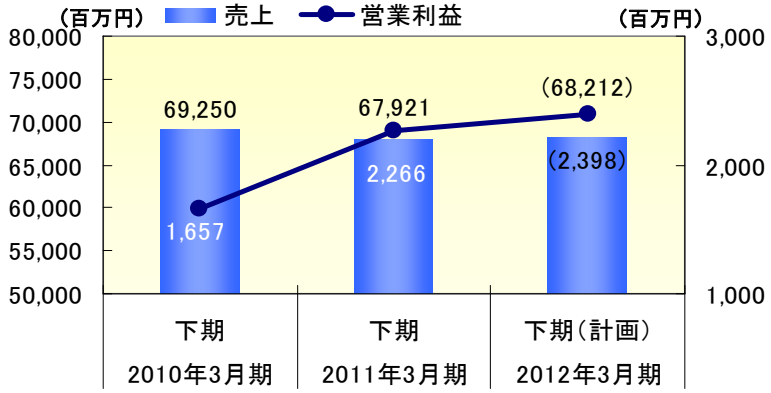
業績の推移

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

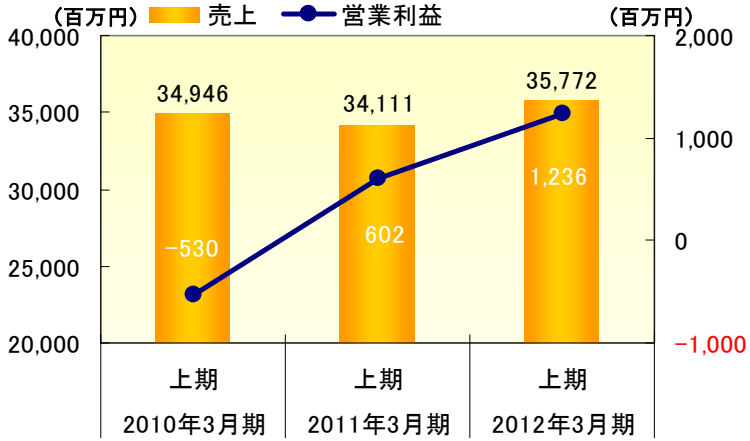
業績の推移

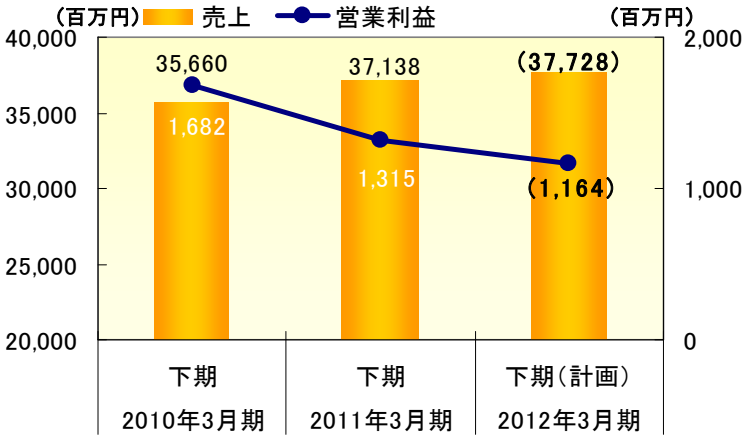
■ 半期毎の業績の推移（連結）





■ 半期毎の業績の推移（単体）





※下期（計画）は通期計画から上期実績を差引いた数値です。

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

配当について

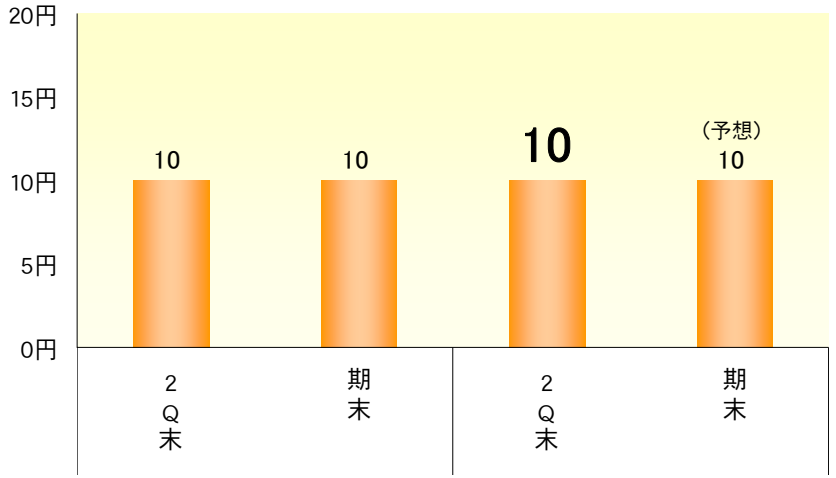
© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

配当について

2012年3月期　第2四半期末配当

第2四半期末配当は、当初計画通り「10円」といたします。

期末配当におきましても安定的な配当の実現の方針に基づき、期初計画の「10円」を据え置きます。



■ 1株当たり当期純利益・配当金・配当性向の推移

（単位：円）

連結	2009年3月期 実績	2010年3月期 実績	2011年3月期 実績	2012年3月期 予想
1株当たり当期純利益	27.07	116.37	78.77	40.77
1株当たり配当金	30	15	20	20
配当性向	110.8%	12.9%	25.4%	49.1%

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

新経営体制について

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

新経営体制ついて

10月1日付け経営体制について

当社は新経営体制で、事業構造改革のスピードを速め、業績向上に取り組んで参ります。

代表取締役社長	坂下　智保※			
専務取締役	吉田　實　※			
専務取締役	生嶋　滋実※			
常務取締役	今城　浩一※			
取締役（社外）	相磯　秀夫			
取締役（社外）	二見　常夫			

会長執行役員	野澤　宏		
常務執行役員	河野　文豊	山口　昌孝	
執行役員	三本　幸司	渋谷　正樹	野澤　仁太郎
	常川　健二	木村　宏之	須藤　勝
	竹林　義修	豊田　浩一	田原　大
	柳　英雄	千代田　等	布目　暢之
	梶野　洋	佐藤　諭	

※執行役員を兼務

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

FUJISOFT

※ 本資料に掲載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて合理的と判断したものです。実際の業績は市場動向、経済情勢など様々な要因の変化により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
また、資料配布の目的が、当社株式の保有継続および追加購入を推奨するものではないことも、あわせてご理解いただきますようお願い申し上げます。

© 2011 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.